

協  
同

～ブレずにまっすぐ！～

前衆議院議員



# 小山のぶひろ

氏に訊く

## ○大井川の水問題

川勝平太県知事は2009年の就任以来、静岡県政に尽くしてきました。就任早々に対応したのは静岡空港の開港に関する「立木トラブル」でした。当時、知事と所有者の方の間に入って活躍した岩瀬護元県議は「川勝知事の決断力と誠実な人柄でなければ、この問題は早期に解決できず、開港に支障がでたかもしれません」と当時を振り返っておられます。川勝知事の問題を解決する力、その人柄は信頼できるものだと思います。

現在、南アルプスのリニア新幹線にかかるトンネル掘削工事のことで議論があります。大井川の水資源は、大井川流域の農業用水のみならず、工業・生活用水、病院の人工透析をはじめとする医療用水資源としても利用され、掛川市や牧之原市、菊川市、袋井市など、中東遠地域にとっても欠かすことのできない命の水です。水資源に悪影響があつた際に、仮にポンプによって水を戻しても、その量が従来通りに戻らない可能性があります。また、水資源が枯渇する時期が一時であつたとしても、工業でも操業に支障が出

小山展弘後援会報  
令和3年  
5月21日号  
特別増刊号  
<編集・発行>  
小山展弘後援会  
〒438-0078  
磐田市中泉 656-1  
TEL: 0538-39-1234  
FAX: 0538-39-1235

## 川勝平太知事を推す！ 大井川の水問題について

る断水となれば経営に影響が出ることは避けられません。一定期間の断水となれば、作物枯死をはじめ生命産業である農業にとつての被害は甚大であると考えられます。補償金によつて賄えるものではなく、最悪の場合、我々の生活そのものが崩壊するおそれがあるとすら思います。

特に掛川市は、古くから水資源に乏しく、大井川の水への依存度の高い地域です。掛川市の皆様が特に懸念されるのは、新東名高速道路による栗ヶ岳トンネル掘削によつて、豊富な湧水が枯れてしまつたという経験があるからです。かつて栗ヶ岳山腹には、「阿波々の麗水」があり、その豊富な湧水は東山地区の茶生産にとつて貴重な水資源であったことのみならず、日坂の生活用水も賄うほどでした。新東名高速道路栗ヶ岳トンネルの掘削により、「阿波々の麗水」が枯渇したため、大井川用水を利用することとなつてしましました。

丹那トンネル掘削による水資源の枯渇、新幹線のトンネル掘削による伊豆山の「走り湯（温泉）」の大軒な減少など、トンネル掘削が水資源に与えた影響の事例は他にも例がないわけではありません。このようないことが起きないように、議論を重ねていただきたいと思います。

「大井川の水源を守ることについて最も信頼できる姿勢を持つ川勝知事に、この問題の解決を託したいと思います。

前衆議院議員

小 山 展 弘